

KASAI データバンク	人口 / 48,215 (-48)	世帯数 / 16,943 (+15)
H22.6.30 現在 (前月比)	男 / 23,471 (-24)	女 / 24,744 (-24)
	6月の出生数 / 13人	死亡数 / 47人



▲後藤組合長(右)からAED(目録)をいただきました。

兵庫みらい農協からAED(自動体外式除細動器)の寄贈

地域の救命活動に役立ててほしいと、兵庫みらい農業協同組合(後藤健次郎代表理事組合長)から7月1日、加西市にAED5台の寄贈がありました。

AEDは、緊急時の応急手当のため心臓に電気ショックを与えるもので、一般市民が利用可能な医療機器です。

市では、加西球場、市民グラウンド、スパーク加西に各1台を設置するほか、2台は消防本部に備えて地域のイベントなどに貸し出す予定です。



▲宝塚市長の中川智子さんの講演

「かさい女性チャレンジまつり」開催

加西市は、男女共同参画週間(6月23日から29日まで)にあわせ、アステアかさいの地域交流センターで6月26日、「かさい女性チャレンジまつり」を開催しました。

「仕事と私」をテーマにした、荻野里美さん(加西市消防職員)、小野千佐子さん(社会起業家)、長谷川まゆみさん(キャリアコンサルタント)らによるトークセッションや、宝塚市長の中川智子さんによる「女性と政治」と題する講演などがあり、約200名の参加者は、各分野で活躍する女性の話に熱心に耳を傾けました。



▲消防ポンプ自動車の部で優勝した第1分団北条部

第27回加西市消防操法大会を開催

加西市民グラウンドで6月20日、「第27回加西市消防操法大会」が開催され、消防ポンプ自動車の部に2隊、小型動力ポンプの部に22隊が出場しました。連日連夜の厳しい訓練を積み重ねてきた団員は、力強く見事な訓練成果を披露。大会結果は次のとおりです。

■消防ポンプ自動車の部	優勝	第1分団北条部
■小型動力ポンプの部	優勝	第6分団中野部
	準優勝	第10分団昭和部
	3位	第12分団上万願寺部



▲お坊さんの話を聞く参加者

こどもに伝えたいお盆の風習

上道山町にある「コミュニティひろば ぶらり」で7月4日、お盆の風習を学ぶイベントが開催されました。

日頃接することの少ないお坊さんをもっと身近に感じてもらうと企画。西存田地区のお坊さん2人が、お盆の意味や精進料理について分かりやすく説明しました。会場では、お坊さん提案によるこんにやく入り精進カレーも販売されました。

市役所で授産製品バザーを開催

市内の障害者支援施設等に通所する方々が作った、授産製品のバザーが6月15日、市役所1階市民ホールで開催されました。

善防園、さくらの家、希望の郷、すみれの会で就労を目指す障害を持つ方々が、まごころ込めて作ったパンや素朴な木工品などを展示・販売。パンやシフォンケーキなどは1時間足らずで完売するほどの人気となりました。

このバザーは、障害者の社会参加の促進を支援するために市が場所を提供したもので、今年2月に試験的に開催し好評であったため、偶数月に定期開催することになりました。

今回は8月9日(月)の予定です。



▲中川市長も駆けつけ授産製品を購入

リサイクルの徹底に「入れ歯回収BOX」を設置

加西市は、市役所正面玄関に「入れ歯回収BOX」を設置し、不要になった入れ歯の回収を始めました。入れ歯には貴重な貴金属が含まれています。捨てないでリサイクルにご協力をお願いします。

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会とタイアップして、公費を一切かけずに「入れ歯回収BOX」を設置しました。収益金は、同協会に20%、日本ユニセフ協会に40%、加西市に40%配分され、社会福祉に活用されます。



▲正面玄関に設置した「入れ歯回収BOX」(右)、左は昨年設置している不要電池回収箱「ぱっくん」

園児がジャガイモ掘り体験

田原保育園の子供たち15人が6月29日、網引町の畑でジャガイモ掘りに挑戦しました。

これは、食に関心を持ってもらおうと網引町営農組合(石井和博組合長)の招待によるもので、子供たちは、地元農家の指導のもと、スコップで土を掘り返し、夢中でジャガイモ掘りを楽しみました。

収穫したジャガイモは同園でポテトチップスやカレーライスの材料として使われます。



▲農家の方の指導の下、ジャガイモ掘りを楽しむ子供たち



▲「ママねひめ」によるハンドベルの演奏

善防・北部子育て学習センターの合同七夕会

7月1・2日の両日、善防・北部子育て学習センターは各公民館で交互に合同七夕会を開催しました。

子育て学習センターに参加する母親たちが、この日に向けて練習した人形劇やパネルシアターを披露。また、各地で活躍している自主グループ「ママねひめ」がハンドベルを演奏するなど、工夫を凝らした楽しい催しに、106組の親子が七夕を楽しみました。

春の写真コンテスト入賞作品決定

観光まちづくり協会が、加西市の春をテーマにしたフォトコンテストを実施したところ116点の応募があり、審査の結果、会長賞を含む入賞作品7点が決定しました。

入賞作品の展示会は8月9日(月)から16日(月)まで、イオン加西北条SCで行われます。

■ただいま夏のフォトコンテスト作品を募集中。募集期間は9月30日(木)まで。詳しくはふるさと営業課 ☎ 8740



▲会長賞の五百蔵二朗さん作品「春満載」